

カリキュラム

音楽院のソルフェージュクラスは、大きく分けて「基礎Ⅰ」「基礎Ⅱ」「応用」の3つのグレードがあり、クラス編成は習熟度別となります。各グレードのカリキュラムと修了テスト相当の課題を一部ご紹介します。

基礎Ⅰ

音の聴き取りや音符の書き方を、初歩から指導します。
音楽経験は問いませんが、歌や楽器を並行して学習されることを推奨します。

目標		
歌う		ピアノの伴奏に合わせて表情豊かに歌う。 ピアノなどの助けがなくても、自分で正しく音程を取って歌う。
聴く	旋律	単音の音あてからスタートし、徐々に音を増やして、 修了時には4小節以上の旋律を聴き取る。
	和音	ピアノのテキストでも使用頻度の高い、三和音を中心に聴き取る。 和音の響き(長三・短三・属三・増三・減三)を判別する。
叩く		基本的なリズムを理解し、視唱や聴音の課題に活かす。
書く		音符や休符の書き方を覚え、楽譜が書けるようになる。 聴音の課題を聴きながら書き取れるようになる。

基礎Ⅰクラス修了テスト	●基礎Ⅱクラスを受講するには、基礎Ⅰクラス修了テストに合格する必要があります。 ●実際の修了テストでは以下の課題が実施されます。 ●音読(提示された旋律の、階名とリズムを正しく読む) ●4～8小節の視唱・単旋律聴音・三声の和声聴音(密集・開離)、和音聴取。
-------------	--

合格

基礎Ⅱ

主に小学校高学年～中学生が在籍します。楽典の学習を含み、問題文の読解力も必要なため、聴音が良くてできる方でも小学校低学年の方はご受講いただけません。基礎Ⅰクラスの内容に二声の複旋律聴音・和声聴音(四声密集・開離)、楽典が加わります。国内の音楽系高校・大学受験にも対応できる内容です。

※受験校により試験科目が異なりますので、音楽高校・大学受験を検討されている方は、あらかじめ進学希望校を音楽院へお知らせください。

目標		
歌う		臨時記号や転調を含む、やや複雑な旋律を正しく歌う。弾き歌いにもチャレンジ。 (受験生のピアノ習熟度により、実施しないこともあります)
聴く	旋律	単旋律～複旋律(二声)の、臨時記号・転調・連符やタイを伴うリズム等、 やや複雑な旋律を書き取る。
	和音	借用和音や非和声音を伴う、四声密集聴音・四声開離聴音の聴き取りに慣れる。
楽典		記譜・音程・音階・調の関係・和音などの、基本的な楽典の力を身につける。

基礎Ⅱクラス修了テスト	●応用クラスを受講するには、基礎Ⅱクラス修了テストに合格する必要があります。 ●実際の修了テストでは以下の課題が実施されます。 ●8～12小節程度の、視唱・音読(広音域で書かれた旋律を、正しい階名とリズムで音読する)・単旋律聴音 ●二声複旋律聴音・四声聴音(密集・開離)※修了テストに楽典は含まれません。 ※基礎Ⅱクラスを修了すると大阪音楽大学の基礎科目認定となり、本学受験時に基礎科目試験が免除となります。
-------------	---

合格

応用

主に中高生が在籍します。三声部以上の旋律聴音、無調の視唱・聴音課題、八音譜表を含む視唱、スコアリーディング等、国内外の難関校受験や、入学後の授業にも対応できる高度な内容です。※年度により取扱項目が異なります。基礎のクラスを修了された方だからこそ展開可能な、より理解を深めるための専門的なクラスです。原則、高校生からの受講はできません。

新規受講をお考えの小学校4年生以上の方へ

音楽院のソルフェージュ講座は、カリキュラムに沿って講座が進んでおります。小学校4年生以上で初めてソルフェージュを習うという方には、原則キッズレッスン(P.7 6年生まで)またはマンツーマンレッスン(別冊)をご案内いたします。ソルフェージュの学習経験がある方には、事前に理解度チェックをさせていただいた上で、クラス授業(基礎Ⅰ-Ⅱ以上)、またはキッズレッスン・マンツーマンレッスンをご案内いたします。ご不明点がございました場合は、お気軽に音楽院へお問い合わせください。音楽院ホームページのお客用マイページより、問診票<ソルフェージュ(キッズ・ジュニアコース)>をご提出いただきましたら、担当者よりご連絡させていただきます。※受講決定まで費用は発生いたしません。

修了時には、以下のような課題が
8割以上理解できることを目標としています。

●授業で扱う和音やリズムの一例

[視唱]



[旋律聴音1]



[旋律聴音2]



[和音の聴き取り]



修了時には、以下のような課題が
8割以上理解できることを目標としています。

●授業で扱う和音やリズムの一例

[視唱]



[旋律聴音1]



[旋律聴音2]



[和声聴音・四声密集]

